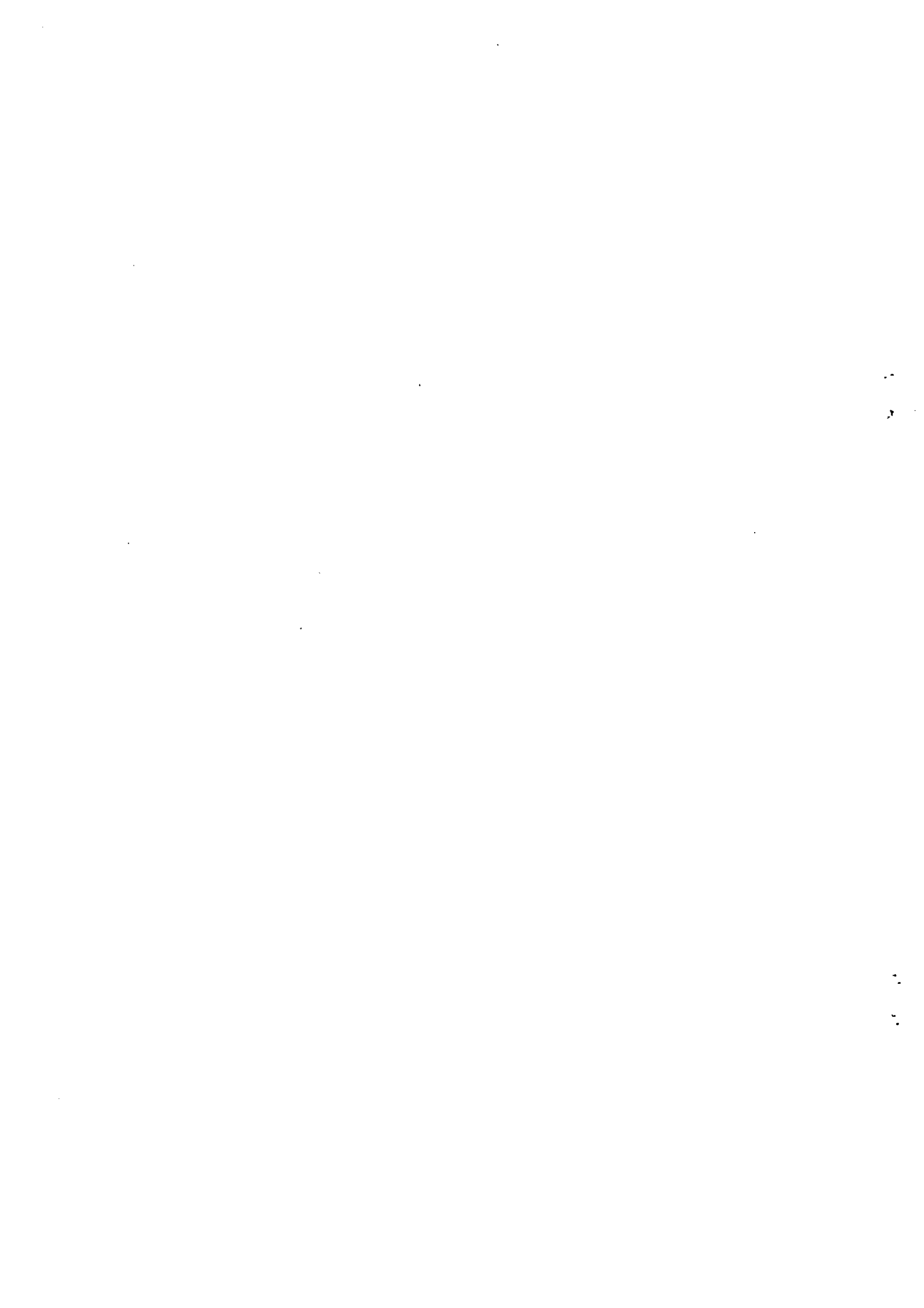


地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年5月19日)

- 1 GW期間中の鳥取市周辺道路の渋滞状況について 【道路企画課】……1ページ
- 2 県管理河川の減災対策協議会の設置・開催について 【河川課】……2ページ
- 3 境港竹内南地区貨客船ターミナル上屋基本設計の完了について
【空港港湾課】……3ページ
- 4 クルーズ客船「ばしふいっくびいなす」の鳥取港寄港について
【空港港湾課】……5ページ
- 5 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路企画課・河川課】……6ページ

県土整備部



GW 期間中の鳥取市周辺道路の渋滞状況について

平成 29 年 5 月 19 日
道路企画課

例年、鳥取市周辺渋滞対策検討協議会でゴールデンウィークにおける鳥取砂丘周辺の渋滞対策に取り組んでいるところですが、今年度のゴールデンウィークに鳥取市周辺で発生した主な渋滞について報告します。

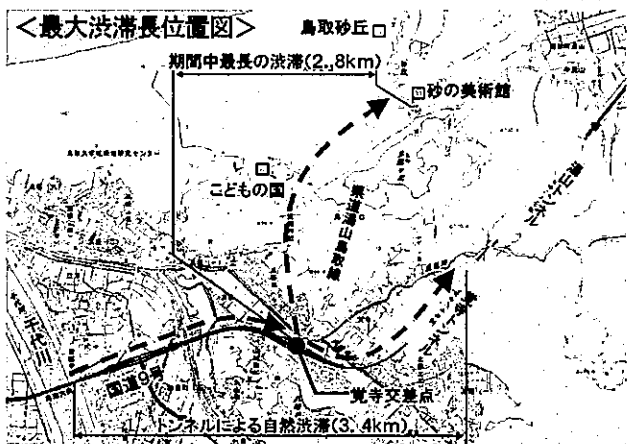
※鳥取市周辺渋滞対策検討協議会…鳥取県、県警察本部、中国地方整備局鳥取河川国道事務所、鳥取市

1 鳥取砂丘周辺

- ゴールデンウィーク期間中の5月4日(木)及び5月5日(金)の午前11時頃から砂丘周辺へ観光に向かう車両により県道湯山鳥取線で継続的に2.0km以上の渋滞が発生しました。
※5月3日～5日の鳥取砂丘周辺の観光客数は82,866人で、昨年(70,134人)の約1.2倍
- 5月4日午後3時～午後4時30分、5月5日午後1時30分～午後3時30分頃には期間中最長となる2.8km(砂丘入口交差点～国道9号覚寺分岐付近)の渋滞となりました。(昨年も同様の約2.8kmの渋滞)
※要因は周辺の主要3駐車場(市営砂丘駐車場、砂の美術館展望駐車場、オアシス広場駐車場、合計1,870台収容可能)が4日午前11時30分～午後4時30分及び5日正午～午後3時において全て満車になったことによるものと考えられる。
- また、5月4日午後3時～午後4時30分には、国道9号本線の覚寺トンネルを先頭にトンネルが原因と思われる自然渋滞が3.4km(覚寺トンネル～千代川)発生しました。
※5月4日は天候も良かったことから、覚寺トンネル入口の明暗による速度低下が自然渋滞の原因と考えられる。

【鳥取市周辺渋滞対策検討協議会の渋滞対策概要】

- 今年度からの取組
 - ・道路状況を広く配信するライブカメラの設置(鳥取県実施)
 - ・鳥取市内の観光をPRし、帰宅時間帯を分散させるための観光ブースの設置(鳥取河川国道事務所実施)
 - ・シャトルバスが運行されない期間(5月3日、7日)において、臨時駐車場(オアシス広場)から鳥取砂丘までの移動手段確保のため、タクシー待合所の設置(鳥取河川国道事務所実施)
- 従前からの取組
 - ・混雑箇所の迂回を誘導する道路情報チラシ(約5千部)を周辺の道の駅等で配布、コンビニでの掲載
 - ・国道、県道に混雑箇所の迂回を誘導する現地誘導看板の設置



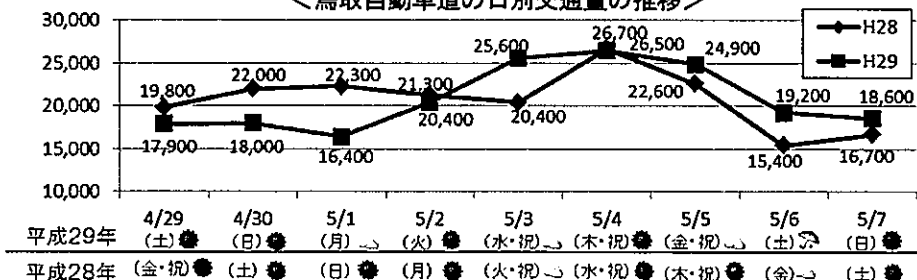
<砂丘周辺施設の入込客数(5月3日～5日)>

観光施設	年度	5月3日	5月4日	5月5日	合計	対前年比
鳥取砂丘	H29	12,777	16,153	13,809	42,739	1.16
	H28	10,033	16,430	10,469	36,932	
砂の美術館	H29	7,600	9,740	8,664	26,004	1.23
	H28	6,664	9,601	4,945	21,210	
鳥取砂丘	H29	3,497	5,589	5,037	14,123	1.18
	H28	1,703	6,088	4,201	11,992	
こどもの国	H29	23,874	31,482	27,510	82,866	1.18
	H28	18,400	32,119	19,615	70,134	

2 鳥取自動車道

- 鳥取自動車道における交通量は昨年度とほぼ同じでしたが、1kmを超える渋滞が期間中に3回発生しました。(期間中の最長は5月5日の夕方～夜にかけて智頭IC～河原IC間の上りで約10kmの渋滞)
※昨年も1kmを超える渋滞が3回発生し、最長は智頭IC～河原IC間の上り線で約9kmの渋滞が発生

<鳥取自動車道の日別交通量の推移>



県管理河川の減災対策協議会の設置・開催について

平成29年5月19日
河川課

県管理河川の水害から住民のいのちを守るため、河川管理者、沿川市町村等の関係機関が連携・協力し、大規模な洪水に対する減災のための目標を共有、ハード・ソフト対策を一体的、計画的に推進する「県管理河川の減災対策協議会」を設立し、第1回協議会を以下のとおり開催します。

「水害に対する警戒・避難情報のあり方検討会」の提言を踏まえ、県・市町村が連携して、概ね5年間で実施する「水害に対するソフト・ハードの取組」(アクションプラン)をとりまとめ、『とっとりらしい水害対策』を実施可能なものから並行して実施し、その取組をフォローアップしていきます。

1 県管理河川の減災対策協議会

(1) 設置単位等

①設置単位 3大河川を代表とした圏域に分割して協議会を設置
(東部地区：千代川圏域、中部地区：天神川圏域、西部地区：日野川圏域)

②構成員

<委員> 市町村長、国土交通省(河川国道事務所長等)、気象台長、県危機管理局长、
県土整備部長、県土整備局(事務所)長

<オブザーバー> 国土交通省中国地方整備局河川部

<事務局> 鳥取県県土整備部河川課

(2) スケジュール

- 平成29年5月 第1回協議会(設立趣旨の確認、減災のための目標、今後の進め方など)
- 平成29年6～7月 取組方針の検討(幹事会を1～2回開催)
- 平成29年8月頃 第2回協議会(取組方針取りまとめ)

(3) 第1回協議会の開催

- 千代川圏域減災対策協議会 平成29年5月18日(木)
- 天神川圏域減災対策協議会 平成29年5月17日(水)
- 日野川圏域減災対策協議会 平成29年5月19日(金)

2 検討会提言書(H29.3.24)の概要

- 人口最少県で人口減少・少子高齢化の現況下で、地域防災力の低下が懸念される中、鳥取県中部地震でも発揮された鳥取県の強みである「人と人の絆」や「顔の見えるネットワーク」を活かした「支え愛」による地域防災力の強化を図ること。
- 鳥取県の実情を踏まえた水害に対する警戒・避難情報の提供など、ソフトとハードが一体となった防災・減災対策に取り組み、安全・安心で活力ある地域づくりを図ること。

3 提言を踏まえた取組案

■『とっとりらしい水害対策』の推進

○鳥取の強み「支え愛」による地域防災力の強化による確実な避難

- ・自助・共助の防災体制づくりを推進するため、防災及び福祉部局と連携し、地域で考え地域で作成する「支え愛防災マップ」の作成支援とマップを活用した防災訓練を実施する。
- ・住民の自発的で適切な避難行動を促進するため、水害の恐さを実感してもらう「体験型」「実践型」の防災学習・防災教育等を実施する。 など

○鳥取方式による地域と一体となった水防・河川巡視点検

- ・出水時の水防団・市町村との連携による水防活動及び河川巡視点検を実施する。
- ・住民からの情報提供等による効率的な水防体制と双方向の連絡体制づくりを推進する。
- ・鳥取大学と連携したICT(ドローン等)の活用による河川管理の効率化と河川巡視・点検を担う人材の育成(住民・防災ボランティア等)を推進する。 など

○鳥取県の実情を踏まえた水害に対する警戒・避難情報の提供

- ・水位周知河川以外276河川で簡易想定による概ねの浸水範囲等の情報を提供する。
H28年度 あり方検討会で簡易想定の手法について意見を聞いたうえで加茂川(米子市)でモデル的に実施・検証する。
H29年度 残りの河川について簡易想定を実施し、今後の支え愛マップ作成に反映する。
- ・水位周知河川の指定を拡大する。 など

■H29年度出水期までに実施する対策

- 堤防点検(H29.4)及び備蓄資材の点検・補充を実施する。(H29.5)
- 総合水防演習を実施する。(天神川H29.5.28)
- 市町村との連携による取組推進について市町村長へ説明する。(H29.4.27～5.12)
- ホットラインの定着と防災行動計画(タイムライン)の作成・訓練を行う。
- 水害リスク情報の理解促進及び避難確保計画作成の義務化について要配慮者利用施設管理者への説明会を開催する。(H28.10開催 ⇒ H29.5.24, 29, 30再開)

境港竹内南地区貨客船ターミナル上屋基本設計の完了について

平成29年5月19日
空 港 港 湾 課

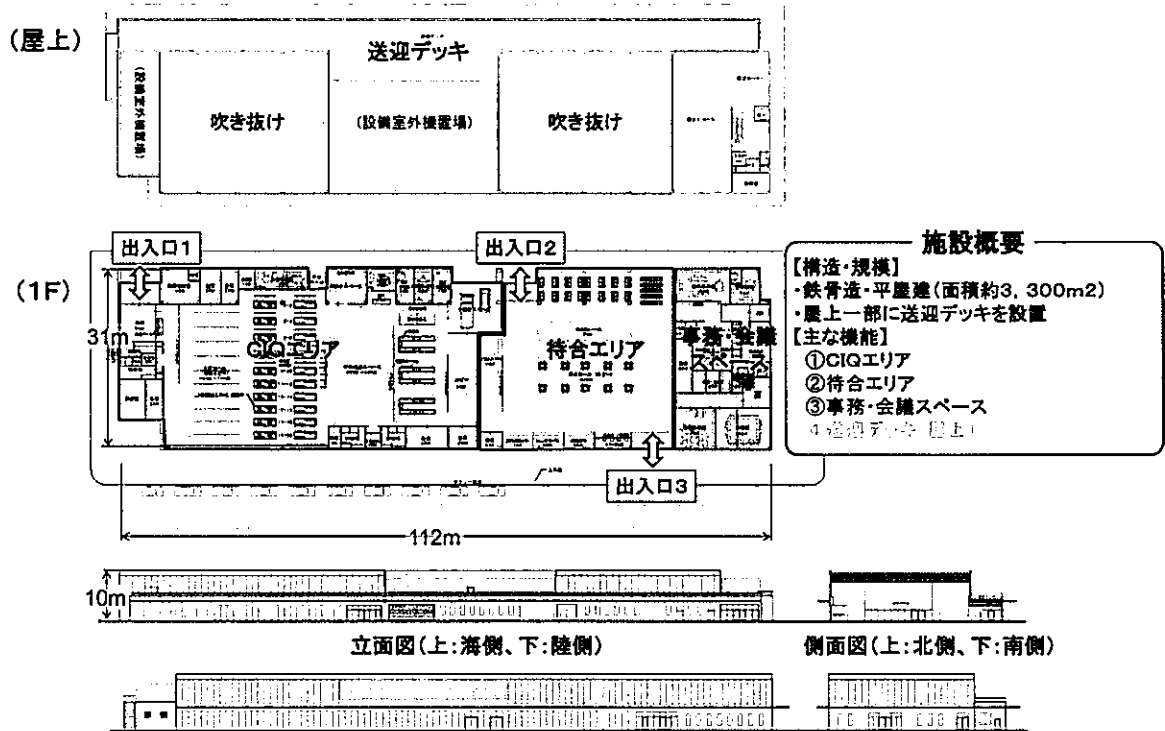
境港管理組合が実施している境港竹内南地区貨客船ターミナル上屋の基本設計が完了しましたので報告します。

1 施設概要

- 事業期間 平成27年度～平成31年度
 - 構造・規模 鉄骨造平屋建（面積約3,300m²） 屋上一部に送迎デッキを設置
 - 主な機能 C I Qエリア、待合エリア、事務・会議スペース、送迎デッキ
- ※ C I Q 税関(Customs)、出入国管理(Immigration)、検疫(Quarantine)の略で、人や貨物の国際的な移動の際に必要なとなる手続及びその施設を指す。

2 基本コンセプト

- 機能性
 - ・海の玄関口にふさわしいバリアフリーでシンプルな導線
 - ・近隣施設や2次交通とのスムーズな接続
- 柔軟性
 - ・旅客数に応じた可動式のC I Qエリア
 - ・イベント・展示等 多目的利用が可能な待合ホール
- 境港らしさ
 - ・大山、美保湾が眺望できる送迎デッキ
 - ・地元産品（弓浜緋など）を使った内装、展示



3 今後のスケジュール

- 平成29年12月 上屋実施設計完了
- 平成30年1月 旅客上屋建築工事発注手続き
- 3月 旅客上屋建築工事契約
- 平成32年4月 供用目標

(参考) 進捗状況

(単位：百万円)

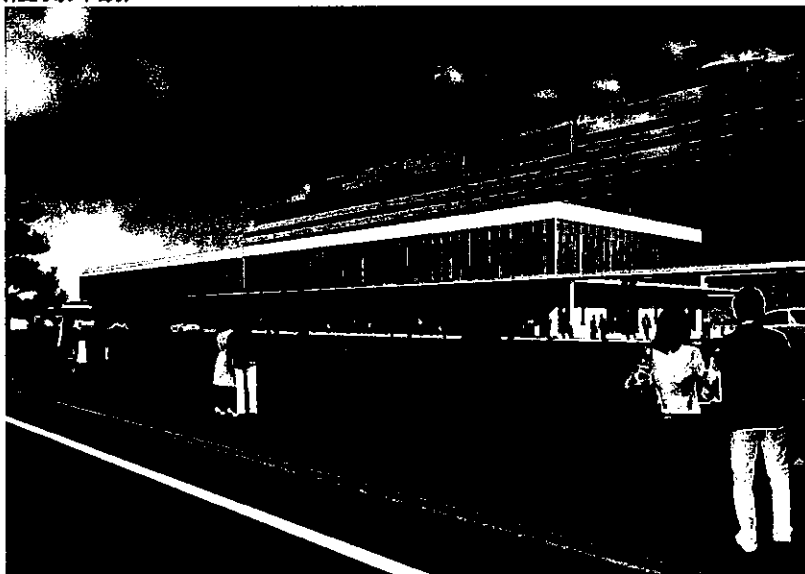
事業区分	平成28年度まで	平成29年度	平成30年度以降
【国直轄】 岸壁(-10m)L=280m 全体 C=5,800	測量設計、地盤改良 C= 992	地盤改良工事 C=1,000	地盤改良工事 岸壁工事 浚渫工事 C=3,808
【境港管理組合】 旅客上屋 N=1棟 ふ頭用地 A=8.3ha 全体 C=3,500	全体基本計画、測量 旅客上屋基本設計 C= 101	旅客上屋詳細設計 本工事 C=1,000	本工事 C=2,399
事業費計 C=9,300	C=1,093	C=2,000	C=6,207

【竹内南地区貨客船ターミナル上屋 完成イメージ】

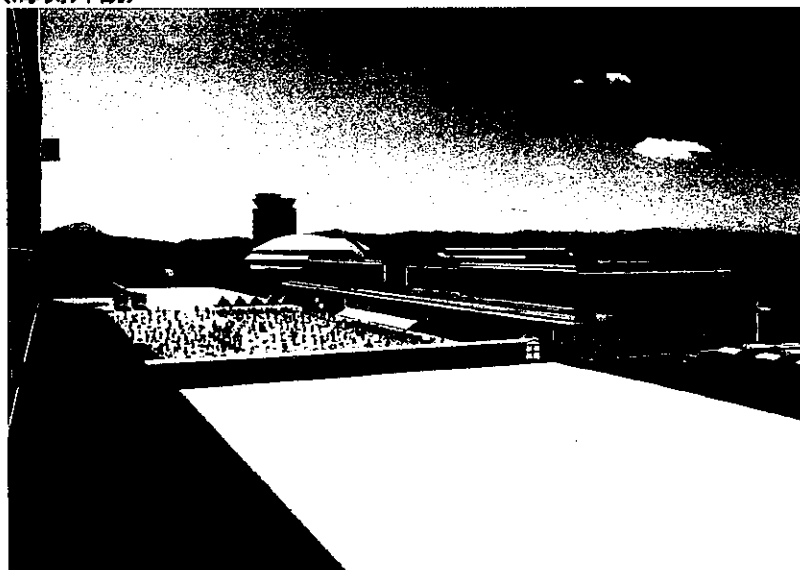
(全体イメージ)



(陸側外観)



(海側外観)



クルーズ客船「ばしふいっくびいなす」の鳥取港寄港について

平成 29 年 5 月 19 日
空 港 港 湾 課

- 「ばしふいっくびいなす」が、今年 10 月、鳥取港に寄港することとなりました。
 - ・寄港日時：平成 29 年 10 月 16 日(月) [入港：8:00、出港：17:00]
- 今回の寄港は、「秋の日本一周探訪クルーズ」(主催：日本クルーズ客船(株))の寄港地として選定されたことによるものです。
 - ・「秋の日本一周探訪クルーズ」日程：
10/10(火)神戸～10/11(水)横浜～10/13(金)苫小牧～10/15(日)直江津
～10/16(月)鳥取～10/18(水)平戸～10/19(木)宇部～10/20(金)神戸～10/21(土)横浜
- 県・鳥取市・鳥取港振興会等では、同客船の寄港を記念した歓迎イベントを実施します。

■「ばしふいっくびいなす」寄港の経緯等

毎年「日本一周クルーズ」を実施する船社・旅行会社への鳥取港寄港の働きかけや、鳥取港振興会会長(鳥取市長)による寄港要請が実を結んだものです。



【船社コメント】

- 本県の歴史・文化等に興味を持った。
 - ・倉吉淀屋の講談(倉吉の大阪豪商・淀屋と密接に関する話題)
 - ・古き日本の街並み(倉吉白壁土蔵群、鹿野城下町)など
- 鳥取県中部地震の復興応援として興味を持った。

「ばしふいっくびいなす」の概要

- ・船社：日本クルーズ客船(株)[大阪市]
- ・総トン数：26,594トン、乗客数：620名
- ・客室数：238室
- ・全長183m、幅25m

※寄港地観光ツアー行程等の詳細な内容の発表は、5月中旬以降の予定です。

■今後の誘致活動

【日本船】

引き続き「日本一周クルーズ」を実施する船社・旅行会社への鳥取港寄港の働きかけ、陸路からアプローチし難い遠方(東北・新潟・九州)の旅行会社チャータークルーズや、鳥取港発着クルーズ(例：鳥取港⇄佐渡等)の可能性のある山陽方面等の旅行会社への働きかけなどにより鳥取港への寄港を実現する。

【外国船】

2～3年後の寄港を目指し、船社キーパーソンが参加する商談会等において、外国小型客船(ラクジュアリー船)の主要な乗客である欧米人の趣向を意識した本県の歴史・文化等の情報を提供し鳥取港への寄港を実現する。

【参考】鳥取港・クルーズ客船の寄港実績

年度	(回数)	寄港したクルーズ客船
26年度	(3回)	ばしふいっくびいなす(2回)、にっぽん丸(1回)
25年度	(2回)	ばしふいっくびいなす(2回)
24年度	(2回)	ばしふいっくびいなす(1回)、クラブハーモニー(1回)
23年度	(2回)	ばしふいっくびいなす(2回)
22年度	(4回)	ばしふいっくびいなす(2回)、にっぽん丸(1回)、ふじ丸(1回)
21年度	(1回)	ふじ丸
17年度	(1回)	ばしふいっくびいなす
11年度	(1回)	ふじ丸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】		県土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路企画課 〔中部総合事務所 日野振興センター 日野県土整備局〕	国道179号外道路維持工事(倉吉東工区)(維持修繕)	倉吉市	有限会社若建設工業 代表取締役 若原 麻記	(当初契約額) 54,216,000円	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月27日	(当初契約年月日) 平成28年4月1日	
				(第1回変更後契約額) 79,138,080円 〔 24,922,080円〕		(第1回変更契約年月日) 平成28年9月26日	
				(第2回変更後契約額) 124,651,440円 〔 45,513,360円〕	(変更後工期) 平成29年4月28日	(第2回変更契約年月日) 平成29年3月24日	
						(第3回変更契約年月日) 平成29年4月24日	設計図書の変更
道路企画課 〔西部総合事務所 日野振興センター 日野県土整備局〕	県道上徳山保野江府線(南向橋)耐震補強工事(交付金橋梁補修)	日野郡 江府町 保野	県道上徳山保野江府線(南向橋)耐震補強工事(交付金橋梁補修)に同一企業体 工三菱・馬野建設特定建設工事共 同企業体 代表者 株式会社ジ・エス三菱馬取営業所 所長 水野 敦郎	(当初契約額) 137,700,000円	平成28年8月24日 ~ 平成29年3月15日	(当初契約年月日) 平成28年8月24日	
					(変更後工期) 平成29年4月12日	(第1回変更契約年月日) 平成29年3月14日	
					(変更後工期) 平成29年6月30日	(第2回変更契約年月日) 平成29年4月10日	

県土整備部
摘要

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
河川課 〔鳥取県土整備 事務所〕	塩見川広域河川改修工事(1工 区)	鳥取市 福部町 細川	株式会社栗山組 代表取締役社長 栗山 和大	(当初契約額) 149,904,000円	平成28年 7月11日 ~ 平成29年 2月 6日	(当初契約年月日) 平成28年 7月11日	
				(第1回変更後契約額) 188,250,480円 (変更額) 〔 38,346,480円〕	(変更後工期) 平成29年 3月24日	(第1回変更契約年月日) 平成28年12月27日	
					(変更後工期) 平成29年 4月28日	(第2回変更契約年月日) 平成29年 3月24日	
				(第3回変更後契約額) 199,900,440円 (変更額) 〔 11,649,960円〕		(第3回変更契約年月日) 平成29年 4月27日	

